

一般社団法人 北海道地域農業研究所は設立二二年目をむかえ、機関誌「地域と農業」の発行も八五号となりました、これからも会員皆様のお役に立てるタイムリーな情報の発信に努めてまいります。

今号からは、会員紹介の頁を新設いたしました。第一回はJAカレッジ学生科を中心にご紹介いたします。

教育理念 「はつらつ」とした人材育成

教育目標 **【積極性】・【協調性】・【使命感】**

財団法人 北海道農業協同組合学校

(愛称 JAカレッジ)

江別市文京台東町四三番地一



西埜校長



新しい時代を担う 人づくり
JAカレッジ校舎

JAカレッジは大正一〇年北海道庁が創設した「北海道産業講習所」を前身とし、その後JAグループに移管され現在の「財団法人北海道農業協同組合学校」となりました。

九〇年余の歴史がある道内唯一の農業協同組合に関する教育センターです。学生科の卒業生は四、八〇〇名余におよび全道各地

最近の応募者・入学者の状況

単位：人

年 度	平成18	平成19	平成20	平成21	平成22	平成23
応 募 者	135	116	101	117	176	216
入 学 者	62	66	60	59	59	65
(内 訳)	(女子)	6	6	5	6	8
大 卒	31	25	29	24	28	32
短・専卒	2	6	6	5	1	3
高 卒	29	35	25	30	30	30

学生科の概要

で活躍しています。また研修科ではJ Aの役員、職員、組合員の短期、長期研修を行っています。

将来J Aの中堅幹部職員を目指す人材の養成と、農協運動の担い手を育成する一年間の寮生活による養成課程で、平成一九年度からは男女共学となり毎年数名の女子学生が巣立っています。またJ Aカレッジ独自の奨学金制度も創設されています。

受験資格は高等学校卒業もしくは卒業見込みで二一才未満の者、また専門学校・短大・大学卒業もしくは卒業見込みで二四才未満の者となつています。毎年定員の二倍以上の受験者が筆記、適性、面接の各試験を突破して入学しています。

年間教育プログラム

- 4月 入学式・社会人マナー・就職適正試験
- 5月 農業実習・野外活動・ボランティア活動
- 6月 危険物試験・農業現地研修・野外研修
- 7月 前期試験
- 8月 毒劇物試験・夏季視察研修・J A実習
- 9月 夏季休暇・フオークリフト技能講習
- 10月 農業実習・研修旅行
- 11月 フードマイスター検定・秋季視察研修
- 12月 冬季休暇
- 1月 ファイナンシャルプランナー試験・冬季視察研修
- 2月 後期試験・移動研修・情報処理技能検定
- 3月 J A研究・発表実技・卒業式

このようなプログラムで座学授業やJ Aでの現地研修、研修旅行など厳しくも楽しい一年間を過ごしています。また全寮制による教育は、勉学に集中できる環境づくりと、共同生活を通じて協同心を發揮するとともに、固い絆で結ばれた生涯の友情を育てる基礎生活体験のためなのです。

各種資格取得の取組

教育プログラムにあるように農協職員として必要な各種資格取得が基本となっています。J AにとってJ Aカレッジ卒業生は即戦力の職員として高い評価をいただいています。

- ・北海道農協職員資格認定試験（初級）
- ・危険物取扱者資格（乙4類）
- ・毒物劇物取扱者資格（農業用品目）
- ・北海道フードマイスター検定
- ・ファイナンシャルプランナー（3級）
- ・情報処理（表計算）技能検定（1～3級）
- ・フォークリフト技能資格
- ・ワープロ技能検定（初～3級）



教室での授業風景

学生科の一日

学生科の一日

7:00	起床
7:20～8:20	環境整理
7:45～8:15	朝食
8:20～8:40	体操・発声練習
9:00～10:00	授業 1 講目
10:10～11:10	授業 2 講目
11:20～12:20	授業 3 講目
12:20～13:30	昼食・休憩
13:30～14:30	授業 4 講目
14:40～15:40	授業 5 講目
15:50～16:50	授業 6 講目
17:00～19:45	入浴
17:30～18:30	夕食
20:00～21:30	学習時間
21:30～22:30	自由時間
22:30	門限
22:40	就寝準備
23:00	就寝・消灯…厳守

起床後は環境整理、朝食、体操を行ってしっかりと体を目覚めさせ一日が始まります。教育目標の【積極性】【協調性】【使命感】に向かって頑張っています。

科目毎の専任講師による講義が始まります。J Aの基本理念と原則を理解し人間性豊かな人材を目指して学生達は日々努力しています。

講義の一部をご紹介しますと、①協同組合論、農協法、農協簿記、各事業論といった農協実務科目、②文章実務、計算実務、一般常識などの一般基礎科目、③J A実習、農業体験学習、農業実習、研修旅行などの実技・実習科目といった内容です。一年間で

履修するのは大変ですが学生達は「北海道の農業は私達で築いていく」という強い思いで日夜奮闘しています。(土・日は休校)

農協実習・実技

J A実習では営農・販売・購買など各部門での体験実習と農家実習も行っています。学生にとっては大変貴重な体験です。また農業体験実習では専用の農場で作物栽培を行っています。



農業実習

学生達は実家が農家でない者たちも多く、農業体験実習のため汗と土にまみれながら作物の世話をしています。収穫時の喜びは人一倍です。実技研修では「社会人マナー」で接客・接遇の訓練による社会人としての心構えと毎朝の発声(挨拶)訓練も行っています。更に年に数回実施される視察研修では

J Aの関連施設や農業関連メーカー、農産物加工工場などを見学し知識の習得に取組んでいます。

オリエンテーリング・ボランティア活動

近くに野幌森林公園があり、オリエンテーリングも実施しています。各グループに分かれ地図を頼りにチェックポイント目指し一〇km以上の道のりを心地よい風を浴び季節を感じながら歩くのはちよつとした息抜きの日でもあるようです。

ボランティア活動は社会的な奉仕活動や地域社会とのかわりを基本に取組んでいます。他に校舎近郊の清掃はもとより献血、募金活動も行っています。



開拓の村見学

クラブ活動・サークル・学校祭

講義やJA実習、視察研修、

資格取得などであまり時間は取れませんが、スポーツクラブやサークルなど共通の趣味を通じて体力増進とコミュニケーションを図っています、また学校祭開催やママチャリ大会に参加するなど仲間との絆が養われています。

- ・スポーツ（野球・バスケット
- ・サッカー・バレーボール
- 等）
- ・サークル（パソコン・軽音楽）



学校祭（寮祭）

目指せ 就職率 一〇〇%

極めて厳しい就職戦線が続く中、JAカレッジでは一〇〇%の就職率を誇っています。

就職活動にあたっては、優秀なJAマンを送り出すために「養成教育を通じてJAのニーズに則した人材の教育」を中心に「JA運動や事業活動の理解力」「各種資格取得」など即戦力となる

人材の育成を行っているからではないでしょうか。

これは各先生方の努力はもちろんのこと、個々の学生の日々の努力のたまものでもあると思います、今後もカリキュラムの編成や授業形態の工夫など更なる教育強化と資質向上に努めて行くということです。

就職先の大部分は北海道内JAですが各連合会や（JAグループ）関係団体などにも採用されています。

これからも就職率一〇〇%へ向け同校の優位性をアピールする努力は続けられます。

卒業（仲間との別れ）

入学から早一年、卒業を迎えます。JA職員に成るべく厳しい勉学を終え、楽しかった寮生活を共にしてきた仲間たちとの別れでもあります。

入学時に立てた「チャレンジ目標」を振り返り、新JAマンとしての決意表明を行い希望に胸を膨らませ旅立ちの時です。卒業式では卒業証書の他にも表彰があり、JA北海道中央会々長賞やJAカレッジ校長賞、優秀賞、皆勤賞などが学生達に贈られました。

私も三月六日に行われた平成二三年度（第四二期生）の卒業式に出席させて頂きました。

学生達それぞれが目的意識を持ってJAカレッジへ入学し、この日を迎えました。父母も沢山お見えになつていて驚きました。



卒業式

卒業生一人ひとりに卒業証書が手渡され、一年間の思い出をかみしめ沢山の人の出会い、一緒に悩み相談に乗ってくれた友の事等を思い出しているのでしょうか。答辞が始まり周りを見てみると多くの方たちが目頭を押さえていました。きつと素晴らしい経験と出会いであったのでしょうか。夢に向かつて元気に羽ばたいてほしいと願っています。卒業後の二年目研修での再会を全員で誓っていました。

※JAカレッジ学生科（養成教育）への入学等詳しくは直接お問い合わせください。

・TEL 0120-918-417

・http://ja-college.jp/

研修科の概要

研修科ではJAの役員、職員や組合員の教育研修を行っています。役員研修では常勤理事、監事を対象としてJAをめぐる経営環境の複雑・高度化に対処するためJAの経営トップとしての戦略的マネジメントなど年間二〇〇名以上の役員の方々が受講しています。

また職員研修では高い専門性を有した人材育成とJA改革に対応できる創造・提案型職員の養成に取り組み、階層別研修や各部門研修など約六〇カリキュラムで年間二、〇〇〇名以上が受講しています。

組合員研修では新規就農者や農業経営継承者などへの研修とJA青年部リーダー研修等を行っています。

※階層別研修Ⅱ各階層の研修を受講し認定試験を受験する。
（上級管理者・中級管理者・初級管理者・一般職員）

取材 一般社団法人 北海道地域農業研究所

特別研究員 米田 秀雄

平成24年度 研修計画一覧表

(コース別日程・計画人数・受講対象者)

種別	コース	開催日数	計画	開催期間	受講対象者		
長期研修	中堅職員研修(夏期)	事業基本能力開発 5週間	10	5月29日(水)～6月29日(金) 7月2日(月)～7月20日(金)	原則5～6等級の中堅職員		
	中堅職員研修(冬期)	事業基本能力開発 5週間	20	1月8日(水)～2月8日(金) 2月12日(水)～3月1日(金)			
	中堅フォローアップ研修	2週間	20	2月13日(水)～2月15日(金)	平成23年度冬期受講者、平成24年度夏期受講者		
	常勤理事研修	2日間	70	11月5日(月)～11月6日(火)	組合長、副組合長、専務、常務、参事、本部長		
役員研修	新任理事研修	第1回 第2回	各5日間	各35	12月3日(月)～12月7日(金) 1月21日(月)～1月25日(金)	平成23年、24年に就任した新任理事	
	新任監事研修	第1回 第2回	各5日間	各35	6月18日(月)～6月22日(金) 11月26日(月)～11月30日(金)	平成23年、24年に就任した監事(員外監事含む)	
	農家経済改善対策役員研修	3日間	15	11月13日(水)～11月15日(金)	常勤・非常勤理事、参事、職員理事		
	信用事業担当理事・部長研修	2日間	35	7月2日(月)～7月3日(火)	理事・参事・部長		
階層別研修	上級管理者研修	第1回 第2回 第3回	各4日間	各25	6月26日(水)～6月29日(金) 8月28日(水)～8月31日(金) 10月16日(水)～10月19日(金)	原則2等級の管理者及び中級管理者研修修了者	
	中級管理者研修	第1回 第2回 第3回	各4日間	各30	5月22日(水)～5月25日(金) 7月31日(水)～8月3日(金) 10月23日(水)～10月26日(金)	原則3等級の管理者及び初級管理者研修修了者	
	初級管理者研修	第1回 第2回 第3回 第4回	各4日間	各35	5月8日(水)～5月11日(金) 6月5日(水)～6月8日(金) 9月18日(水)～9月21日(金) 11月13日(水)～11月16日(金)	原則4等級の監督職	
	一般職員(上級)研修	第1回 第2回	各3日間	各30	5月30日(水)～6月1日(金) 7月25日(水)～7月27日(金)	原則5～6等級(入組5～10年程度)の一般職員	
	一般職員(初級)研修	第1回 第2回	各4日間	各30	7月3日(水)～7月6日(金) 8月28日(水)～8月31日(金)	原則7等級(入組1～5年程度)の一般職員	
	新規採用職員研修	第1回 第2回	各11日間	各30	平成24年3月21日(水)～3月31日(金) 平成24年4月3日(水)～4月13日(金)	新規採用の職員	
	共通	J A戦略型人材育成研修	前半 後半	各5日間	20	8月6日(月)～8月10日(金) 9月10日(月)～9月14日(金)	①上位管理者を補佐し、係員を指導監督する監督層(係長、支店課長)またはこれに準ずる者 ②北海道職員資格認定試験、上級合格者または同等の知識を有する者 ③年齢が30歳から45歳の者(一応の目安)。ただし、次の者も受講可能とする。J Aにおいて実際に経営戦略を策定・実践する者(予定者含む)
		J A経営戦略策定・実践研修	3日間	10	9月12日(水)～9月14日(金)	J Aにおいて地域農業振興計画・J A中期経営計画を策定・管理するもの	
部門別(管理)	管理部門(人事管理)研修	4日間	20	6月19日(水)～6月22日(金)	人事管理担当課長および参加が適当と思われる幹部職員		
	人事考課者訓練(トレーナー養成研修)	1日間	10	6月21日(水)	人事考課制度を導入しているJ A人事管理担当課長及び担当者		
	管理部門(税務)研修	4日間	25	12月4日(水)～12月7日(金)	管理部門の税務申告書作成担当者		
	採用面接研修	2日間	15	5月8日(水)～5月9日(木)	人事担当者及び採用面接者		
	財務分析実務研修	3日間	15	7月18日(水)～7月20日(金)	原則として5等級以上の職員および理事、監事		
	簿記会計(経済部門)・財務管理研修	4日間	15	11月19日(月)～11月22日(木)	管理監督者・担当者		
部門別(共済)	内部監査担当実務研修	3日間	30	6月12日(水)～6月14日(金)	内部監査の初任者等		
	内部監査士検定試験準備講習	3日間	80	10月10日(水)～10月12日(金)	内部監査士試験を受験する者		
	共済部門研修(J A自動車契約担当審査員養成コース)	第1回 第2回	各2日間	各60	7月9日(月)～7月10日(火) 9月13日(水)～9月14日(木)	契約業務におけるリーダーの役割を担う管理者・担当者	
	共済部門研修(生命共済J A審査員養成コース)	5日間	80	8月20日(月)～8月24日(金)	共済担当職員		
	共済部門研修(建物共済J A審査員養成コース)	5日間	80	9月3日(月)～9月7日(金)	共済担当職員		
	共済部門研修(自動車共済事故処理担当審査員養成コース)	第1回 第2回	各延べ10日間	各25	5月14日(月)～5月18日(金) 6月11日(月)～6月15日(金) 9月24日(月)～9月28日(金) 10月15日(月)～10月19日(金)	損害調査業務に従事する担当職員	
	共済部門研修(L A養成コース)	第1回 第2回 第3回	各延べ10日間	各20	4月9日(月)～4月13日(金) 5月7日(月)～5月11日(金) 5月21日(月)～5月25日(金) 6月4日(月)～6月8日(金) 10月1日(月)～10月5日(金) 10月22日(水)～10月26日(金)	外務担当職員・共済担当職員	
	共済部門研修(L A税務基礎)	2日間	30	11月21日(水)～11月22日(木)	L A養成研修を受講修了した新任L A、及び2年目のL A。共済連からの指名参加が原則。一般参加希望者は共済連へ相談願います。		
	共済部門研修(生命・建物共済J A審査員資格者コース)	2日間	30	10月30日(水)～10月31日(木)	原則として、生命・建物共済の引受・支払業務に1年以上従事している有資格者		
	信用店舗	信用事業管理者・支店長研修	2日間	45	5月24日(水)～5月25日(木)	信用事業従業者	
部門別(営業)	店舗総合基礎プログラム	4日間	15	6月19日(水)～6月22日(金)	他部門より配属になった者、基礎知識の習得を希望する者		
	営農生産販売部門(野菜青果)研修	3日間	20	1月9日(月)～1月11日(水)	J A生産、販売、営業部門の課長、担当者		
	営農生産販売部門(酪農・畜産)研修	3日間	15	10月22日(月)～10月24日(水)	J Aの酪農畜産生産、販売、営業部門の課長、担当者		
	地域農業マネジメント担当者養成研修	4日間	15	5月29日(水)～6月1日(金)	営業企画部門、営業部門、生産販売部門の担当課長、担当者		
	組合員相談活動担当者(青年部・女性部事務局)養成研修	3日間	15	5月23日(水)～5月25日(金)	営業部門、育成担当部門の課長、担当者		
	農業経営診断士資格試験準備講習	3日間	20	10月15日(月)～10月17日(水)	農協職員「農業経営診断士資格試験」受験予定者		
	農業経営診断士フォローアップ研修	4日間	15	7月2日(月)～7月5日(木)	農業経営診断士有資格者、農家経済改善指導部門ほか組合員相談窓口担当		
	農家経済改善指導担当者研修	4日間	15	7月24日(水)～7月27日(金)	農業経営改善、営業指導、金融部門、その他部署の課長、担当者		
	農業経済改善対策実務研修	5日間	20	5月14日(水)～5月18日(金)	営業指導部門・金融部門担当者、その他組合員担当部署の課長		
	営業指導員資格試験準備講習	3日間	50	11月7日(水)～11月9日(金)	農協職員「営業指導員資格試験」受験予定者		
その他専門	コンプライアンス担当者研修	3日間	20	8月1日(水)～8月3日(金)	コンプライアンス担当部署の責任者、推進担当者		
	意識改革研修	第1回 第2回	各3日間	各15	6月26日(水)～6月28日(金) 11月28日(水)～11月30日(金)	原則係長以上(初級管理者クラスの方。複数人受講が効果的です)	
	パソコン業務効率アップ研修	2日間	20	5月15日(水)～5月16日(木)	①新人職員で、パソコンによる事務処理が不慣れな方 ②中堅職員以上でパソコン操作が苦手な方 ③パソコンの操作技能をもっと向上させて、仕事のスピードアップを図りたい方		
	毒劇物取扱資格取得準備講習	5日間	20	7月17日(水)～7月21日(日)	今年度国家試験を受験する者		
組合員	メンタルヘルス・マネジメント研修	2日間	30	7月12日(水)～7月13日(木)	各部門の管理者、現場の監督者		
	仕事の教え方研修	第1回 第2回 第3回	各2日間	各10	6月12日(水)～6月13日(木) 9月11日(水)～9月12日(木) 3月12日(水)～3月13日(木)	現場の監督者、グループリーダー	
	新規就農者研修	第1回 第2回	各4日間	各20	1月8日(水)～1月11日(土) 1月15日(水)～1月18日(土)	農業後継者(卒業者、後継者、Uターン)で概ね3年以内の男女	
組合員	農業経営者養成研修	3日間	20	1月22日(水)～1月24日(金)	農業経験2年以上で概ね3年以上に経営継承される農業者、新規参入経営者の男女(法人従事者)		
	J A青年部リーダー養成研修	3日間	20	2月4日(月)～2月6日(水)	農協青年部役員・リーダー		